

ほんばこ



愛媛県立今治西高等学校図書委員会 2019

だんだんと夏へと近づいている今日この頃ですが、熱中症など大丈夫でしょうか？

また、1学期の後半戦となりましたが新しい環境には慣れましたか？では、気休めに読書でもいかがですか？

みなづき かぜまちづき あおいづき
6月(水無月・風待月・葵月)

＊＊二十四節気＊＊

ぼうしゅ
芒種 5日

稲や麦など穂の出る植物の種を蒔く頃です。稲の穂先にある針のような突起を芒のぎといいます。

げし
夏至 21日

一年で最も日が長く、夜が短い日です。これから夏の盛りへと、暑さが日に日に増していきます。

小論文に役立つ本

小論文を書くときの参考にコーナーを設けています。ZEST で利用する人もいます。3年生だけでなく、1・2年生も、普段から興味のあるテーマについて読んでみることをお勧めします。なお、**禁帯出**になっている本は、図書室内での使用になります。協力をお願いします。

◎『現代用語の基礎知識 2019』（自由国民社）

現代社会を読み解くキーワードについて解説されているので、最新の情報・知識を得るのに便利です。ある分野についてまとまった知識を持つのに役立ちます。また、年度版で出されており、事柄によっては過去の版の方が詳しい場合があります。

◎『2019年の論点 100』（文藝春秋）

この年度に問題になった事柄について、分野ごとに識者が論じた文章が掲げられています。断片的な知識を得るのではなく、自分の論を形成するために、また、論文の書き方を学ぶために適しています。

『最後の晩ごはん』シリーズ 榎野道流 著 角川文庫

捏造スキャンダルで活動休止に追い込まれた若手俳優・五十嵐カイリ。すべてを失い、郷里の芦屋に戻った彼は、定食屋の店主・夏神留二に救われる。彼の店で働くことになったカイリだが、とんでもない客が現れ……。

読むとお腹が空くけれど、心は満腹間違いなし！人のやさしさとごはんのおいしさに救われる、せつなくてファンタジックな青春小説！！

とても面白い作品なので、ぜひ読んでみてください。

(文庫のあらすじ紹介を参照した 3年女子)

お知らせ [1]図書館読書会 7月4日(木) 放課後、安岡章太郎『サアカスの馬』

[2]青少年読書感想文コンクール課題図書 『この川のむこうに君がいる』(濱野京子、理論社)、『ザ・ヘイト・ユー・ギヴ』(アンジー・トーマス、岩崎書店)、『ヒマラヤに学校をつくる』(吉岡大祐、旬報社) (なお、自由読書部門もあります。)

他にも様々な工夫がありえます。色々とチャレンジしてみてください。本校は学校評価の項目の一つに、「HR 読書会を実施しましたか」があります。

1案：図書課の集団読書用テキストを用いる。（詳しくは図書委員に聞いてみてください。）事前に読んでくる。

話し合うべきポイントを係りがプリント化しておき、みんなの事前の宿題としておく。当日はそのプリントに従って話し合いを進める。正確な読み取り→大胆に意見交換、と進めてもよい。その作品の核心となるポイントを話し合いの冒頭に持ってくるとよいかもしれない。

(短所) 事前に皆が読んでこないといけない。2, 3週間前から呼びかける。重要な箇所をプリントしその場で共に読めるようにするのもよい。

(成功例) 高1で芥川『羅生門』を学習し2学期読書会で『地獄変』を扱う。芸術と道徳と人生の関係を考える。

1-1案：読書へのアニメーション。(サイトで検索してみてください。)

(短所) 勝ち負けになるとつまらない。(成功例) 種々報告されている。

2案：集団読書用テキストを借りてきてHRの時間にみんなで読む。

(短所) 読むだけで、それ以上のものではない。

2-1案：大きなテーマについて考察の中で大事な箇所を引用・配布し、その場で読みつつも、話し合いで深めていく。

(短所) 50分だけで終わる可能性がある。生涯印象に残る時間にすることができるか?

(成功例) 問題意識を鮮明にすれば話し合いやすい。吉田松陰は牢の中で勉強会をしたと言う。指導者や参加者によっては、短い一節でも深めることができる。聖書や『論語』は断片でも扱える。

3案：読み聞かせをする。担任、図書委員、放送部員、あるいは有志による群読。

(短所) 適切な長さの作品をうまく朗読できるか?

(成功例) 『セメント樽の中の手紙』を先生が朗読し、生徒は衝撃を受けた。

4案 詩のトーナメント。8チームが8ヶの詩を出し、その長所・美点を主張しあい、トーナメント方式で勝ち進む。その家庭で読解・鑑賞や話し合う力が養われる。東方・西方に分かれ三つずつ出し合い3回対戦するのもよいかもしれない。

(短所) 読書に勝敗を持ち込む。大衆受けするものが勝ち残りやすい。

(成功例) 金子みすず、三好達治、石川啄木、ゲーテ、カール・ブッセなどで対戦し、ゲーテの「トゥーレの王」が優勝した。これは面白かった。

5案：「私の薦める一冊の本」をあらかじめ持ち寄り紹介しあう。気に入った一節の配布・朗読もよい。一種のブックトーク。

(短所) 読書会そのものではない。本文を読んでいない。

(成功例) 多数。本を知るきっかけになる。生徒は自分の好きなものを披露し、周囲がそれを祝福して受け入れることで、HRの親和性も増す。

6案：本のプレゼンを競う。ビブリオバトル。(ネット検索してみてください。)

(短所) 読書会そのものではない。「勝つための」読書とプレゼンになる。

(長所) 良書をうまく扱えば互いに勉強(知的刺激)になる。